

スマートフォン・タブレット
などの各端末からQR
コードを読み取り動画へ



CPAP装置の使い方 (ドリームステーション)

※本書は取扱説明書に代わるものではありません。
必ず添付文書および取扱説明書をご覧ください。

1 CPAP装置 各部の説明

前面パネル

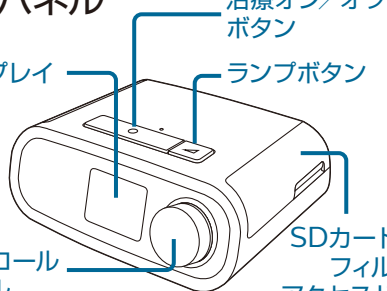
ディスプレイ
画面

コントロール
ダイヤル

治療オン/オフ
ボタン

ランプボタン

SDカード/
フィルタ
アクセスドア



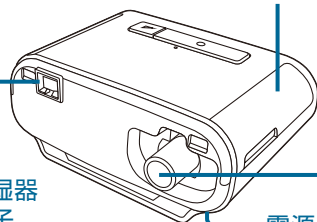
機器背面

アクセサリドア

加温加湿器
接続端子

送気口

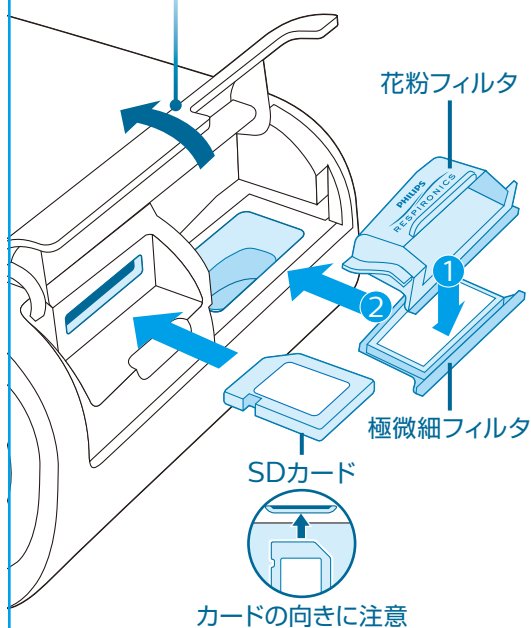
電源差込口



2 備品の取り付け

※ご使用の際は、以下の備品がセットされていることを確認してください。

SDカード/フィルタ アクセスドアを開きます。



フィルタの取り付け

左図のように花粉フィルタを極微細フィルタの上に乗せ、一体化してからセットします。

※花粉症の方には極微細フィルタ (オプション) をおすすめします。極微細フィルタは使い捨てです。

SDカードの取り付け

機器使用前に、左図を参考にSDカードを挿し込みます。

※SDカードは指定の医療機器にのみご使用ください。

データ転送中と表示されている間はSDカードを抜いたり電源を切らないでください。



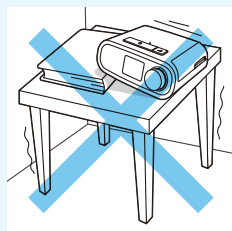
SDカード/フィルタ アクセスドアを閉じます。

3 機器本体の準備

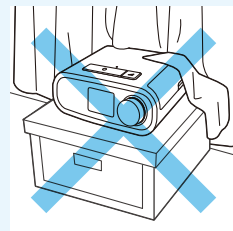
1

機器の設置

機器をしっかりとした平らな台などに置きます。



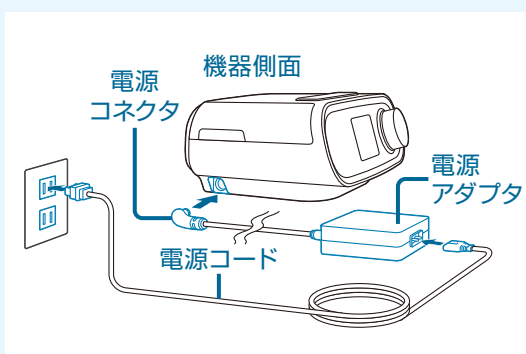
フィルタ部（空気取込み口）がカーテン布などでふさがれていないか確認してください。



2

機器と電源コード・電源アダプタの接続

電源アダプタのコネクタを、機器側面の電源差し口に差し込みます。電源コードと電源アダプタを図のように接続し、電源コードをコンセントに差し込みます。



注意

電源コード及び電源アダプタのコードは、過度の曲げや、ねじり、束ねなどによって断線し、発熱・発火におよぶ可能性があります。ご使用前には必ず破損がないことをご確認ください。

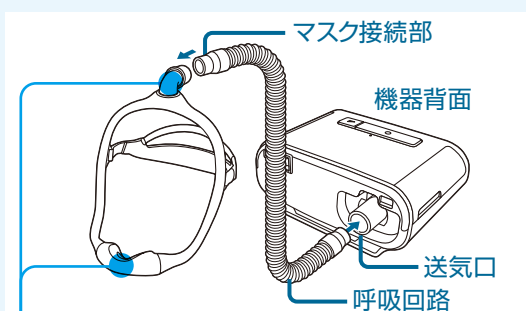
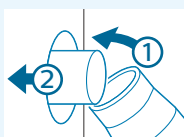
3

機器と呼吸回路の接続

呼吸回路の一方を機器背面の送気口に接続し、もう一方をマスクに接続します。マスクを鼻にあてヘッドギアで固定します。各種マスクの装着方法については別紙「マスク及びCPAP付属品の使い方」を参照してください。

回路を接続する時は…

- ① 接続部を覆うようにあて
- ② 奥まで差し込むと簡単に接続することができます。



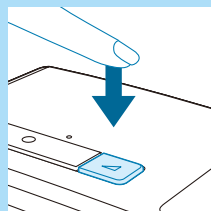
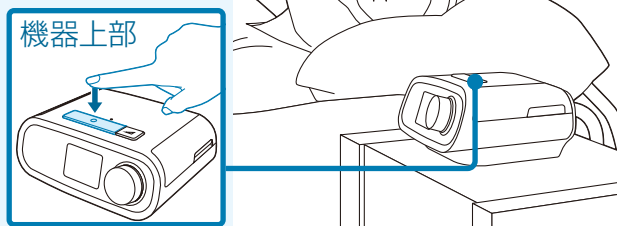
※呼吸回路は両端とも同じ形状です。

呼気ポートは、ユーザーの呼気を逃がすためにあります。呼気ポートは塞がないでください。

4 治療の開始と終了

送気の開始

機器上部にある 治療オン/オフボタンを押すと送気が始まります。空気が送られてきたら口を閉じて、鼻だけで呼吸してください。



ランプボタン ▲

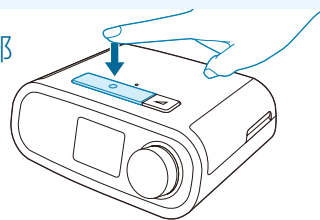
使用中に息が吐きづらく感じた時に押します。ランプボタン ▲ を押すと送気が最小ランプ圧まで下がり、徐々に治療圧まで上昇します。

※ ランプ圧は、医師の処方にて設定されています。

送気の停止

動作中に治療オン/オフボタンを押すと、送気が止まります。

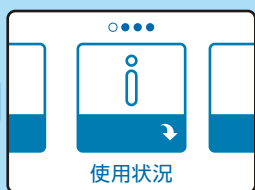
機器上部



機器を使用しない間（日中など）は、電源コードはコンセントから抜いておくことをおすすめします。セルラーモデムをご使用の場合は 6 「セルラーモデムの使用手順」ページの注意欄をご覧ください。

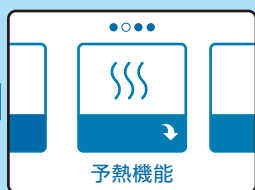
また、機器・呼吸回路・マスクなどは直射日光を避け、ホコリのかからない場所で保管してください。データ転送中と表示されている間はSDカードを抜いたり電源を切らないでください。

ディスプレイ画面のアイコン



使用状況

治療の状況を閲覧することができます。



予熱機能

治療開始前に加温加湿器を温めておくことができます。



機器情報

医療従事者が一部の設定を変更することができます。



ユーザー設定

必要に応じて調整可能な設定が表示されます。*1

*1: 医療従事者の設定によって、患者さんでは変更できない項目があります。

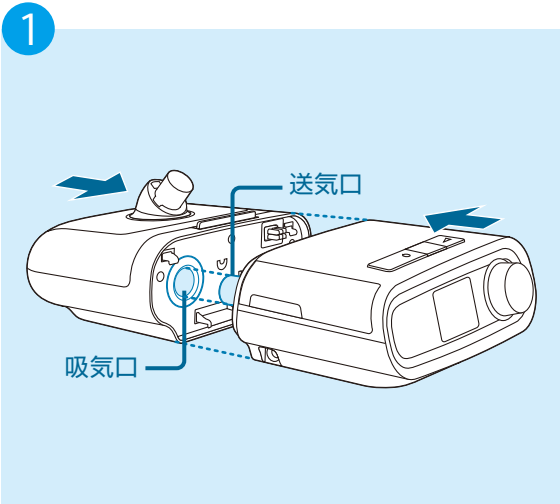
※加温加湿器をご使用の方のみ、この項目をご覧ください。

5 加温加湿器の組み立て・使用手順

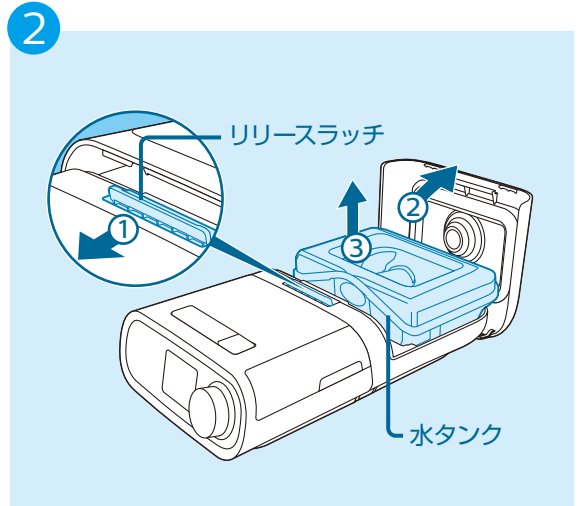
※加温加湿器をご使用いただくには医師の処方が必要となります。



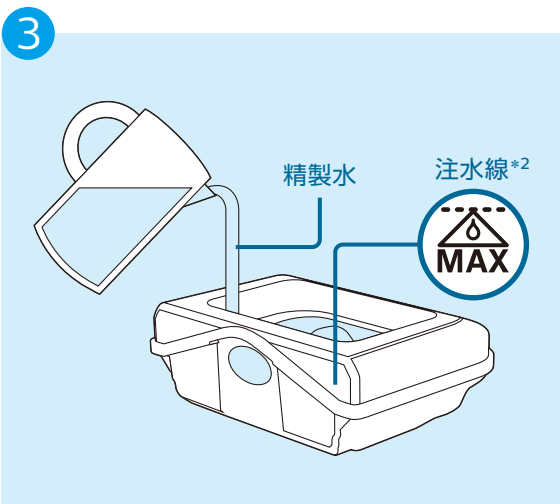
付属の取扱説明書を参照し、付属品がすべてそろっていることを確認してください。



CPAP装置の送気口と加温加湿器の吸気口を重ねて並べ、カチッと音がするまで押し合わせます。

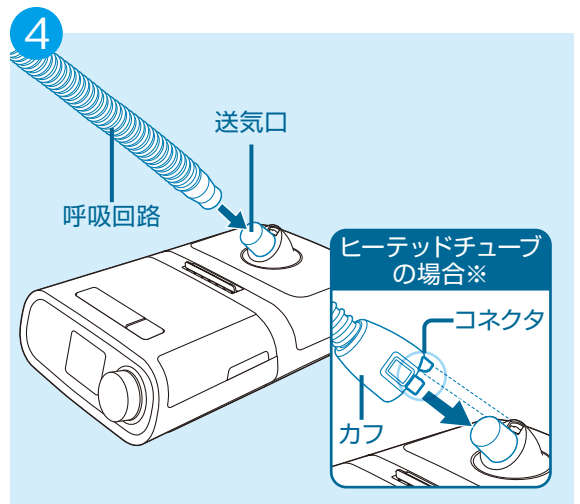


上部のリリースラッチを本体側に引き加温加湿器のカバーを開いて、水タンクを取り出します。



精製水（蒸留水）を注水してから加温加湿器にセットします。

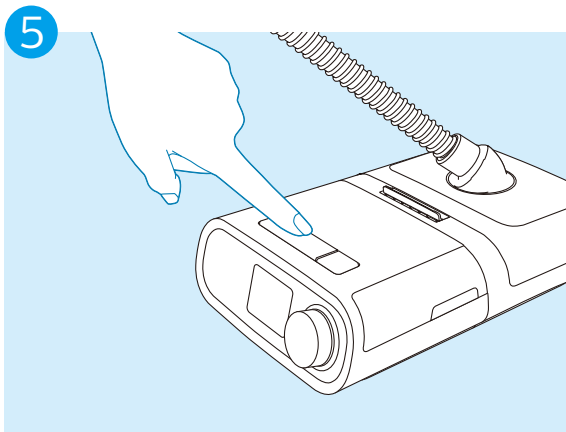
*2 注水する際は、注水線のマーク  を超えないようにご注意ください。



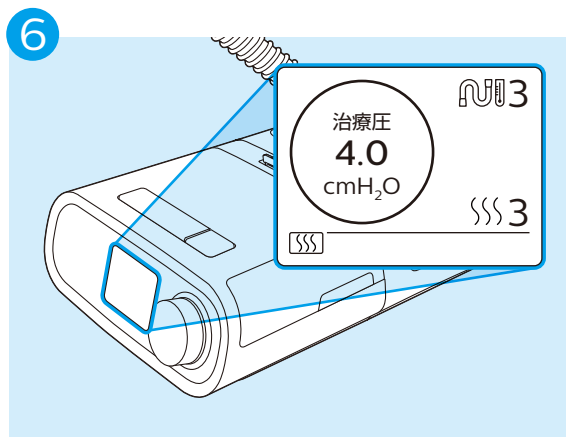
呼吸回路を加温加湿器の上部にある送気口にしっかり接続します。

※ヒートドチューブの場合は、カフのコネクタを送気口に合わせて接続します。

※ヒートドチューブはオプションです。

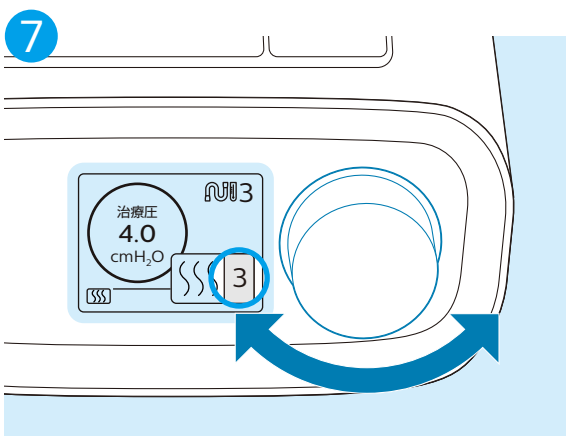


機器の送気をオンにして治療を開始します。加温加湿器は機器本体に連動して、自動で作動します。**3 4**の項目を参照してください。



機器の送気を開始すると、ディスプレイ画面に加湿器設定アイコン『SSS』が表示されます。

※ヒートドチューブを使用している場合、右上に回路温度設定『U』も表示されます。



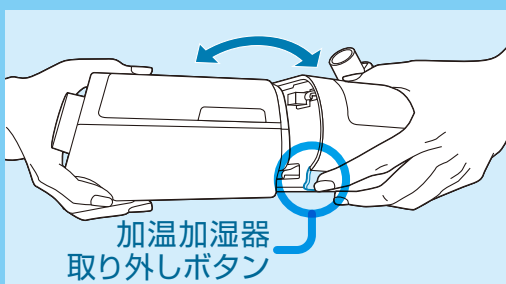
機器のコントロールダイヤルを回し、それぞれ医師から処方された処方値に数字をあわせます。

！ ご注意ください

- ・加温加湿器の水タンクには、必ず精製水（蒸留水）を使用してください。
- ・使用する前に必ず水タンクの水量を確認してください。
- ・水タンクは毎日洗浄し、使用してください。

加温加湿器を本体から取り外す際は…

加温加湿器のヒータープレートと水を約15分間冷ましてから水タンクを取り外します。加温加湿器の側面にある加温加湿器取り外しボタンを押しながら、機器本体と加温加湿器を引き離し、取り外します。



※セルラーモデムをご使用の方のみ、この項目をご覧ください。

！ ご注意ください

- ・セルラーモデムは携帯電話と同等の取扱注意が必要です。総務省は、ペースメーカーとの干渉の可能性を避けるため、ペースメーカー等植え込み型医療機器の装着部位から15cm程度以上離すよう推奨しています。飛行機内で使用する場合は、モデムの設定を事前にオフにしてください。

設定方法 [ユーザー設定]メニューから[モデムオフ]を選択し、コントロールダイヤルを押します。(ただし、モデムをオフにして3日後に自動でオンに戻ります。)

- ・毎日ご使用後は、CPAP本体の電源コードをコンセントから抜いておいてください。また、機器・呼吸回路・マスクなどは直射日光を避け、ホコリのかからない場所で保管してください。データ転送中と表示されている間はSDカードを抜いたり電源を切らないでください。

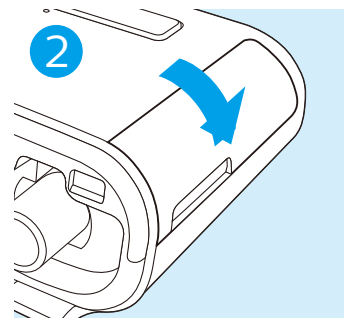
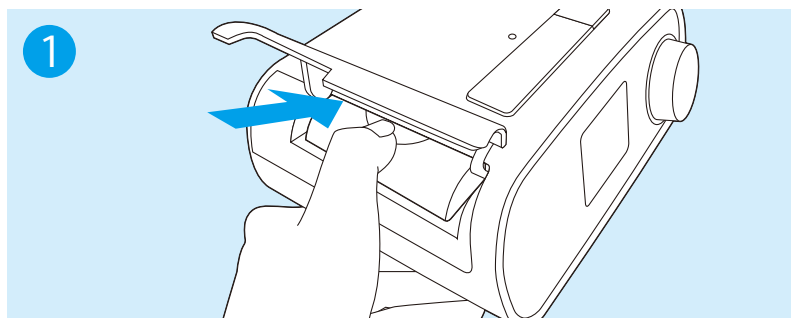
6 セルラーモデムの使用手順

※セルラーモデムをご使用いただくには医師の処方が必要となります。



付属の取扱説明書を参照し、付属品がすべてそろっていることを確認してください。

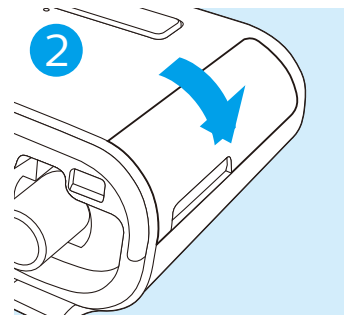
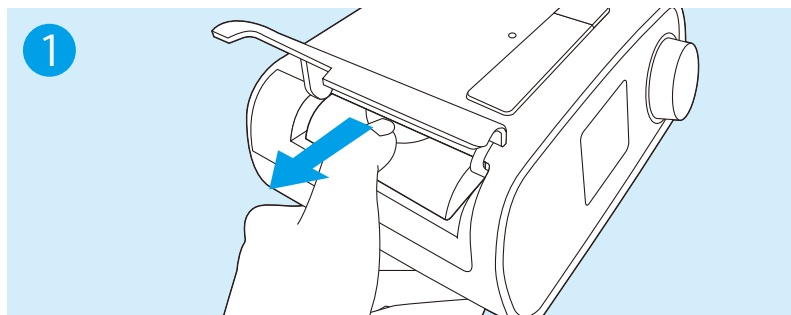
モデムの取り付け



機器の電源がオフになっていることを確認してください。アクセサリドアを開き、モデムが所定の位置に「カチッ」とはまるまで挿入します。

アクセサリドアを閉じます。

モデムの取り外し



機器の電源がオフになっていることを確認してください。アクセサリドアを開き、モデム外装のくぼみに指をそえて取り外します。

アクセサリドアを閉じます。


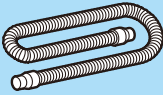
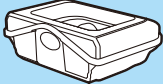

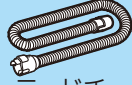



7 機器と付属品のお手入れ

お手入れ方法の動画はこちら

モバイル端末から右のコードを読み取り動画へアクセス



機器および付属品は、それぞれお手入れの方法やその周期が異なります。安全・快適にお使いいただくために、以下のお手入れを行ってください。

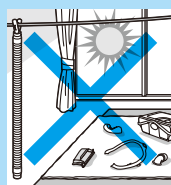
頻度	種類	お手入れ方法
毎日	 マスク	各部品を分解し、中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗浄します。よくすすぎ、風通しの良い所で陰干しします。
	 呼吸回路	中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗浄します。その後よくすすぎ、風通しの良い所で陰干しします。
	 水タンク	中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗浄します。必ずきれいな水ですすぎ、乾いた布で水気を拭き取り陰干しします。 ^{*3}
1週間	 ヘッドギア	マスクから外し中性洗剤を薄めたぬるま湯でもみ洗いします。洗たく機を使う時は洗たく用ネットに入れます。
	 ヒートドチューブ	中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗浄します。その後よくすすぎ、風通しの良い所で陰干しします。
2週間	 花粉フィルタ	花粉フィルタは6ヶ月ごとに交換してください。使用後は、ぬるま湯で洗浄し、陰干してください。フィルタは必ず乾かしてからお使いください。
	 加温加湿器本体	湿った布で表面を拭きます。送気口の内側は、市販のピン用ブラシや布でクリーニングします。 ^{*3}
1ヶ月	 極微細フィルタ (オプション)	極微細フィルタ (オプション) は30日間使用后、または汚れが目立つ場合に交換してください。使い捨てですので、洗浄せず新しいフィルタをお使いください。

*3: CPAP装置の使用後、電源コードを抜き機器と水タンクの水が常温まで冷めてから行います (15分程度)。

⚠️ お手入れの際は次の点にご注意ください



マスクや呼吸回路をベンジン、アルコール、塩素系洗剤などで洗わないでください。



マスクや呼吸回路は、日当たりの良い場所で干さないでください。

機器についてのお問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは以下にご連絡ください。お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけの医療機関・取扱業者名などを必ずお伝えください。

かかりつけ医療機関

機器取扱業者

フィリップス・レスピロニクス合同会社

CPAPお客様コールセンター

よるは よいこきゅう

0120-48-4159

受付時間 7:00~22:00 (年中無休 365日対応)

販売名: ドリームステーション Auto

医療機器認証番号: 22800BZX00007000

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

販売名: ドリームステーション Pro

医療機器承認番号: 22800BZX00314000

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

販売名: ドリームステーション BiPAP Auto

医療機器承認番号: 22800BZX00348000

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

- フィリップス・レスピロニクス合同会社は、2019年4月1日付けで株式会社フィリップス・ジャパンと合併することを予定しております。合併後の商号は、株式会社フィリップス・ジャパンとなります。

製造販売業者 **フィリップス・レスピロニクス合同会社**
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare

お問い合わせは地域の営業所・出張所・駐在まで
※営業所・出張所・駐在の連絡先は以下のURLで公開しています
www.philips.co.jp/PRJ-Office



© 2018 Philips Respironics GK

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくはお近くの営業所までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名称は、Philips, Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。

PN 1127917/181220 R15-W

